



ほうらい

教育目標

- かしく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校
令和6年 1月23日
第39号 文責：亀丸

学校評価の結果について

2学期末に「まなびフェスト」の取組に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。「あんしんでんしょばと」を活用してのアンケートでしたが、期日までのご回答に感謝いたします。子ども達もタブレットを活用して回答しました。子ども達は戸惑うことや抵抗もなくタブレットでアンケートに回答しています。こんなところでもICT活用能力が向上していることを感じます。

感染症対策のための制約がなくなり、学校の教育活動も平常通りに戻した1・2学期でした。保護者や地域の皆様のご協力のもと、児童はのびのびと学校生活を送ることができました。

評価結果をみるとほとんどの項目で、児童・保護者・教職員の評価が3以上とよい評価になっています。1学期と比較しても、多くの項目の増減は±0.1ポイントですので、大きな変化ではありません。唯一1学期より0.2ポイント下回ったのは「自分にはよいところがあると思いますか」でした。令和3年からこの項目を調べていますが、3.2～3.4をいたりきたりしています。今後も注視する必要があります。

一学期の結果との比較になりますが、「友達のよいところを認め合って活動していますか」という設問の結果が0.2ポイント上がっています。様々な活動の中で、児童同士で協議しながら自己決定する場面を大切にしてきました。その成果のひとつと考えています。関連して「学校は楽しいですか」という設問については児童の評価結果が高いだけでなく、保護者や教師のそれも高い結果になっています。学校で楽しく生活できている児童が増えていることを感じます。

その一方で課題と思われる部分は、児童と保護者、児童と教職員の評価で差が大きい下記の1と2、児童と教職員の評価で差が大きい下記の3になります。さらに、保護者の評価が低い下記の4についても考えていかなければならないと思われます。

1 家庭学習は毎日していますか。

児童の自己評価も0.1ポイント下がっています。家庭学習の習慣化という点では合格点ですが、自分でやることを決めて自主的に取り組む学習という点では課題が残ります。

2 音読や読書を毎日していますか。

読書好きな児童が多い猿沢小学校ですが、平日の読書時間に関しては学年によって大きなばらつきがあります。毎日、本を手にとって開く習慣がある児童はあまり多くないようです。

3 「早寝・早起き・朝ごはん」をしっかりとっていますか。

児童と保護者の評価にそれほど大きな差がなかったのですが、教職員の評価が低い項目です。児童のどのような状況からそのような評価になっているのかについて話し合いをもちました。

4 お子さんはテレビやゲームの時間についての約束を守っていますか。

保護者の評価がとても低い項目になります。保護者の皆様の中にはとても心配していらっしゃる方がいるのではないのでしょうか。児童の実態からみても安心できる状況ではない部分があります。

保護者の皆様には1学期末と2学期末の2回、アンケートにご協力をいただきましてありがとうございました。3学期も引き続きよろしくお願いいたします。

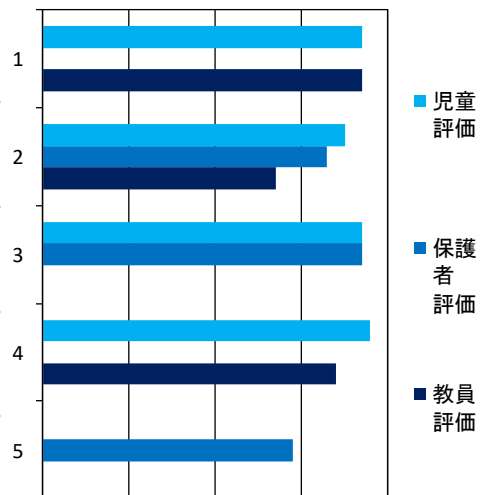
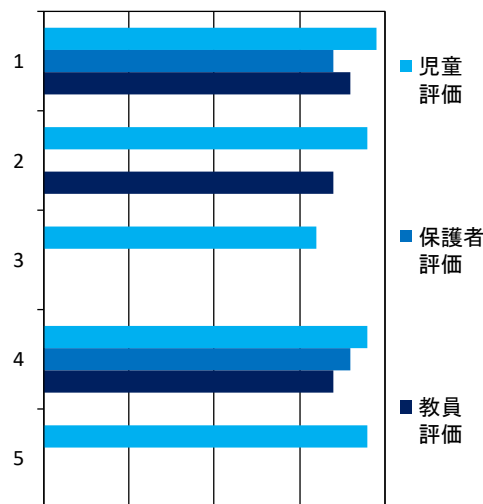
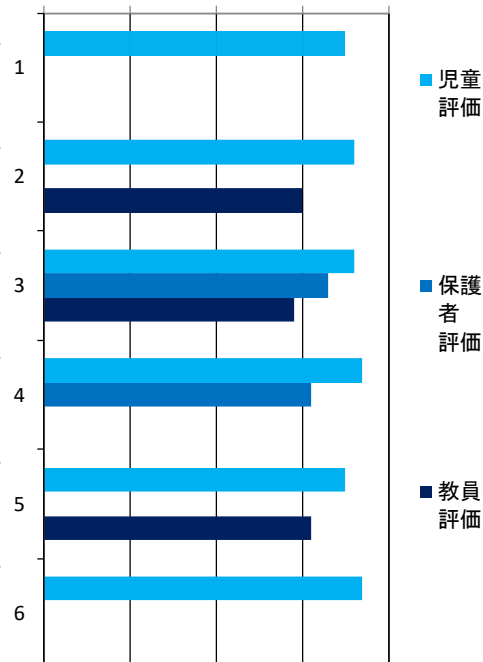
2ページ目には、今回のアンケートの集計結果を、3ページ目からは保護者の記述と「実態と改善のための手立て」について掲載しております。なお、集計結果「児童評価前回比較」の欄には、1学期の結果との違いを矢印で表示しています。平均値が上がっている場合は上向き矢印を、前回より下回っている場合は下向き矢印で表示しています。約5名の児童が自己評価を1ポイント下げると平均値が0.1下がります。

令和5年度 一関市立猿沢小学校 学校評価 2学期

各評価点数は、あてはまる＝4点、だいたい＝3点、あまり＝2点、あてはまらない＝1点として、平均値を算出したものです。

項目			児童評価 前回比較	児童 評価	保護者 評価	教員 評価
すすんで学ぶ子	1①	べんきょう 勉強は好きですか。	⇨	3.5		
	1②	つよ かたい と く ねばり強く課題に取り組みましたか。	⇨	3.6		3.0
	2①	かていがくしゅう がくねん ふんじょう 家庭学習は（学年×10分以上） まいにち 毎日していますか。	⇩	3.6	3.3	2.9
	2②	おんどく どくしょ まいにち 音読や読書を毎日していますか。	⇨	3.7	3.1	
	3①	あいて はなし き じぶん かんが 相手の話をよく聞き、自分の考え すす はな を進んで話しましたか。	⇨	3.5		3.1
	3②	じゅぎょう 授業がよくわかりますか。	⇨	3.7		
思いやりのある子	1	がっこう いえ ちいき ひと 学校や家、地域の人にさわやかな あいさつ 挨拶をしていますか。	⇨	3.9	3.4	3.6
	2①	ともだち 友達のよいところを認め合って活 つどう 動していますか。	⇧	3.8		3.4
	2②	じぶん 自分にはよいところがあると思 いますか。	⇩	3.2		
	3①	がっこう たの 学校は楽しいですか。	⇨	3.8	3.6	3.4
	3②	たす あ なかよく助け合っていますか。	⇨	3.8		
心も体も健康な子	1	もくひょう すす うんどう と く 目標をもち、進んで運動に取り組 んでいますか。	⇨	3.7		3.7
	2①	はやね はやお あさ 「早寝・早起き・朝ごはん」を しっかりしていますか。	⇩	3.5	3.3	2.7
	2②	よる はみが 夜の歯磨きをていねいにしていま すか。	⇩	3.7	3.7	
	3	とうげこう がっこう あんぜん き 登下校や学校で、安全に気をつけ ていますか。	⇩	3.8		3.4
	★	お子さんはテレビやゲームの時間 についての約束を守っています か。（家庭のメディアのめあて・ 居間8ルール）			2.9	

0.0 1.0 2.0 3.0 4.0



【保護者の皆様から寄せられた意見】

- ・声をかける前に自主的に宿題も読書も終わらせています。ゲームについても、宿題をした後でしています。（1年保護者）
- ・周囲をよく観察し自分のリズム、気持ちを切り替えて頑張っている様子が見えます。（2年保護者）
- ・家庭学習や次の日の準備など言われなくても自分で考えて行動できています。（3年保護者）
- ・まだ幼さを感じる時もあります。優しい面も多々あり、思いがけず頼りになるときもあり成長を感じます。これからもご指導よろしくお願いします。（4年保護者）
- ・家庭学習が宿題にあるときはやっているが、自主的にやることはあまりないので、帰りが早い時や宿題が少ない時は親から漢字練習や算数の問題をやらせています。自分で気づいて自主的に家庭学習ができるように声がけをしていきたい。（4年保護者）
- ・自発的に行動するようになってきた。（4年保護者）
- ・休みの日の朝食や昼食は自分で調理して食べています。宿題の時間も自分で決めて取り組めるようになりました。（5年保護者）
- ・早いもので6年間の小学校生活も、もうすぐ終わります。いつの間にか大人に近づいたなと感じます。よい先生に出会い、仲間に恵まれ共に成長できた思い出は一生の財産です。ありがとうございました。（6年保護者）
- ・よく頑張っています。（6年保護者）
- ・自学を毎日よく頑張っていると思う。自分で「ここまでやらないといけない」に縛られている感じもあるので、臨機応変にその日の状況でできる範囲で頑張りたいと思う。（6年保護者）

【実態と改善のための手立て】

項	目	実態と改善のための手立て						
4	お子さんはテレビやゲームの時間についての約束を守っていますか。	この3つの項目は密接に関連していると考えます。						
		全校ではなく本校のある学年を対象にした調査ですが、平日のゲームやインターネット利用の時間が4時間以上の児童が学級の38%、3時間以上が13%と、学級の半数の児童が3時間以上利用していることが分かりました。これでは家庭学習や読書の充実は難しいと考えます。まずは、ゲームやインターネット利用の時間を減らすことを最優先にしなければならないと考えます。						
		増田クリニック増田彰則氏と志学館大学人間関係学部心理・臨床学科の方々による調査研究では、下記のような結果がでています。ゲームのやりすぎは睡眠や生活習慣、学業や本人の気分に影響を与えていることが分かります。						
		ゲームの時間		～1 h	1～2 h	2～3 h	3～4 h	4 h～
		項 目		項目とゲーム時間の関連性				
		睡眠	寝付けない		関連あり	関連あり	関連あり	関連あり
			眠りが浅い			関連あり	関連あり	関連あり
			起きれない			関連あり	関連あり	関連あり
			昼間眠い		関連あり	関連あり	関連あり	関連あり
		生活習慣	22時以降の就寝		関連あり	関連あり	関連あり	関連あり
			朝食ぬき			関連あり	関連あり	関連あり
			運動をしない				関連あり	関連あり
		学業	勉強嫌い			関連あり	関連あり	関連あり
			学校の欠席				関連あり	関連あり
気分	やる気がない			関連あり	関連あり	関連あり		
	イライラしやすい			関連あり	関連あり	関連あり		
1	家庭学習は毎日していますか。							
2	音読や読書を毎日していますか。							

小学生におけるインターネットゲームと睡眠、生活習慣、学業、気分との関連に関する横断的研究より

	また、ゲームによるアドレナリンの分泌や画面のブルーライトによるメラトニンの抑制も睡眠障害を引き起こすと言われています。 保護者の皆様のご指導とご協力のおかげで、家庭学習の習慣化はほぼ図られています。質と量については学校での指導が不十分であると考えます。自分の課題を見つける目と、それを克服する手立てを考えたり選んだりして取り組むことができる児童に育つよう指導の工夫を図っていきたいと思います。 平日の読書時間に大きな課題があります。全校ではなくある学年を対象にした調査ですが、1日の読書時間が1時間以上の児童は学級の約13%, 残りの約87%は30分未満という結果になっています。ゲームやインターネット利用の時間を減らし、読書時間を増やすことが大切です。 【ご家庭でぜひ取り組んでいただきたいこと】 ・ゲームやインターネット利用についての家庭での約束を、まだ決めていない場合は児童と相談して決めましょう。 ・平日のゲームやインターネット利用、テレビ視聴等の時間は2時間としましょう。 ・就寝時刻の90分前には、ゲームやインターネット利用を止め、ゲーム機等を保護者が預かりましょう。（もしくは決められた場所にしまう） ・削減したゲームやインターネット利用の時間を団らんや読書の時間にしましょう。 【3学期以降の学校での取組】 ・ゲームと睡眠、生活習慣、学業、気分との関連について、指導の機会を設ける。 ・児童の興味と良い本をつなげるための活動の充実を図る。 ・タブレット活用、自学の内容の指導と自学ノートのとり方の指導の充実を図る。 ・課題の量と質を弾力的に設定することで学びの個別最適化に努める。
3 「早寝・早起き・朝ごはん」をしっかりとっていますか。	児童・保護者の評価と教職員の評価に大きな差がある項目です。児童の睡眠や朝食の様子を見ていない教職員の評価が低い原因について、子ども達の学校での状況をもとに協議してみました。朝食を食べないで登校する児童はほとんどいません。また、睡眠時間もある程度確保されています。ただ心配なのは、全ての児童ではありませんが、下記のような状況がどの学年でも散見されます。 こういう状況を示している児童は、今現在の朝食の量や睡眠時間では明らかに不足していると考えられ、学習にも少なからず影響があると考えます。 【学校での子ども達の状況】 ・朝から「疲れた」, 「眠い」と言ってよくあくびをする。 ・午前10時ごろには「お腹がすいた」と言い、気力が続かなくなる。 ・午後になると居眠りをしてしまう。 ・午前中元気がなく、学習に集中できない。給食後やっと元気を取り戻し本調子になる。 【ご家庭でぜひ取り組んでいただきたいこと】 ・睡眠時間は少なくとも8時間から9時間確保しましょう。 ・家を出る時刻から、少なくとも1時間前には起きましょう。 ・朝食をしっかりと食べる時間を確保しましょう。 ・質の高い睡眠のため、就寝時刻の90分前には、ゲームやインターネット利用を止め、ゲーム機等を保護者が預かりましょう。（もしくは決められた場所にしまう） 【3学期以降の学校での取組】 ・「居間8ルール」の再指導を行う。 ・食育の充実や睡眠時間と心身の成長に関する指導の充実を図る。